

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	21	利用者同士の関係の支援について ・居室担当が利用者同士の関係を把握しきれていない	トラブルが起きてしまった時、仲介に入りより良い関係の修復 担当スタッフとの良い関係づくり	担当及び全スタッフとの情報共有をしっかりと行い、トラブルが大きくなるように、日頃の入居者とスタッフの関係性に重点を置く。	12ヶ月
2	35	災害対策について ・実際に起きてしまった時を想定し行ってはいるが緊張感が見られない。 ・施設に設備されているものがどんなものを理解できていない。	地震や火災に備えた避難訓練を全職員で共有。 地域住民との関わり、関係づくり、助け合い	年2回の避難訓練(日勤、夜勤帯)うち、1回は消防士立会いのもと、避難経路の確認含め消火器の扱い方等を真剣に行っていく。 運営推進会議での地域住民との関わりの中で、災害に対して議題を出し話し合う機会を作る。	12ヶ月
3	13	職員の意欲を引き立て、ひとり1人ステップアップ出来るようにしていく。	常に探究心を持ち続けて行けるような仕組みやスタッフ同士の励まし合い、助け合いが自然と出来るような関係性づくり	スタッフ同士の声かけ。 管理者がスタッフの個別レベルの把握や指導の継続、訓練への復命徹底を継続	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月